



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2017～2018年度 RI会長 イアンH.S.ライズリー
RIテーマ ロータリー:変化をもたらす

クラブテーマ「奉仕・親睦 自分たちにできること」会長 山口辰哉

副会長 石井司人 幹事 宮澤正昭

第1335回 例会
2017.9.1(金)曇

司会:田中錦城君 指揮:服部光弥君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山口辰哉君



皆さまこんばんは。あつという間に夏が去っていく感じで少し寂しい思いもしております。

昨晚のサッカーワールドカップ予選、オーストラリアに勝って出場権を獲得しました。今まであまり聞いたことのないような選手が多くちょっと驚く先発でしたが見事に勝利してくれました。

先週の日曜日に地区社会奉仕セミナーに岡社会奉仕副委員長と出かけてきました。メインの講演は20歳の時に自分を変えたいと心の底から思ったまだ31歳の青年の話でした。新宿駅東口で朝6時から毎日一人で掃除をはじめ、今でも頑張っている、そしてそこから得たものを自分の糧として生きている様子を力強く話してくれました。他には隣の沼津柿田川ロータリークラブ、市川大門ロータリークラブの報告がありました。詳細については岡副委員長の方から報告があると思います。

社会奉仕に関連した件ではありますが、三島クラブの高原会長、西クラブの西本会長、またそれぞれの幹事を含めてEND POLIOへの支援をどのように進めるかについて来週8日に打ち合わせをします。伊豆中央クラブは伊豆総合高校と活動をすでに始めているようです。三島の3クラブでどのようなことができるか、これまた遠藤社会奉仕委員長にはお手数をかけることとなりますがよろしくお願ひしたいと思います。

また、タイへの放置自転車贈呈事業ですが、今のところ11月を希望する方の方が多いような気がします。とりあえず、矢岸国際奉仕委員長もその意向が強いようですので、バンコクスリウォンの飯田さんにはその旨をお伝えしてあります。ただ、11月はタイ東部のウドンタニ県で行われますのでバンコクから日帰りの飛行機ということになりそうです。ちょっと調べました。バンコクドムアン8時40分発ウドンタニ9時50分着、帰りは18時発19時10分着の便がありました。往復で今現在であれば5855円でした。ちなみに昨日は5705円でした。残念ながらタイ航空は飛んでいないようです。

いずれにしろ、バンコクの飯田さんから何らかの反応があると思いますのでその報告は矢岸さんとともに皆様にお伝えします。

さて、今日9月1日は何といても「防災の日」です。今週末はあちこちで防災訓練が行われるのでしょうか。

以上、会長挨拶とさせていただきます。



出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/35	71.43%	33/35	94.29%
今回	26/33	78.79%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、大村君、篠木君、中本君、兵藤君、山口(雅)君、渡邊君 (*出席免除会員の欠席者 大房君、兼子君、澤田君、鈴木(政)君)

おめでとう

会員誕生日 8月28日 鈴木真知子君
9月5日 原 兄多君
9月6日 宮澤正昭君

今日の料理



岡 良森君

皆さん、コンバンワ。そんなに気温の上がらなかった盆前に比べ最近では残暑厳しく何となく疲れ気味の日々を送っております。体調は、6月の手術以降、しっかり回復傾向にありまして、この先のゴルフ行事にもしっかり参加したいと考えているところです。

今日は、代打の卓話です。スケジュールでは、大村君の卓話の日ですが、北欧への出張中ということで相談を受けましたので、30分間お付き合いのほどよろしく願い申し上げます。ここ3年くらい、代打ばかりなので、さすがにネタがありませんが……。

まずは、先日行われました2620地区の社会奉仕セミナーの感想からお話ししたいと思います。講演のテーマは、「ゴミ拾い」です。前半の講師は、31歳の荒川裕二さん、大学2年生の時に自分を変えたくて新宿東口で始めたゴミ拾い。毎朝6時からゴミ拾いを続けることで自分の中、地域が少しずつ変化していった経験談を紹介いただきました。11年前の話ですが現在も続いているとのこと、継続の力に感動しました。続いて発表されたのは、近隣クラブである柿田川RCの清掃事業、小規模クラブでありながら湧水柿田川の清掃を通じて米山奨学生との交流を絡めて活動されています。奨学生が米山記念館を訪問した際、この地域で社会奉仕をしてみたいと希望されたことに同クラブが対応されているそうです。大変良い活動だと感じました。

時間はたっぷりあります。こういう時は、何年か前に服部君ネタのスケッチブックトークが楽なので、今日もスケッチブックを活用しながらチャレンジしてみたいと思います。題して、せせらぎ三島ロータリークラブを取り巻く数字の世界！です。

「111, 127」。何の数字かわかりますか？これは本年7月31日現在の三島市の人口です。地方都市における人口減少、高齢化が問題視されている中、当市もその対策が求められており、市役所のホームページを検索すると県外からの移住への支援金などの政策が載っておりますが、インセンティブに頼らず、自然に人口が増えるような魅力ある街づくりを役所任せでなく、市民レベルで構築することが重要なことなのかなあと感じております。

次です。「62, 13」これは三島市の面積です(キロ平方メートル)1935年の編入合併を経てこの面積になりました。ちなみにそれ以前は、旧三島市、北上村、錦田村、中郷村に分かれていたそうです。

「6000オーバー」当クラブが行っているタイ国への放置自転車贈呈事業14年続いております。正確な数字はわかりませんが概ね1回あたりの贈呈数が450台ほどといわれておりますので優に6000台以上の自転車が贈呈されております。

「9000オーバー」当クラブが行っている3年後の自分への手紙プロジェクトで、3年経って自分の手紙を受け取った生徒の数(返戻分除く)。20周年記念事業として活動を始め、今回10回となりました。運営にあたっては、返戻された手紙の扱い、教育委員会との折衝、作業量大による担当委員の負担増など検討すべき時期に来ているのではないかと考えます。

「6」当クラブが行っている東日本大震災復興委員会における支援活動数です。あの震災以来、当クラブでは一早く物資を届けたのを皮切りに毎年活動を続けております。今年度の担当委員長の米山君は、忘れない&絆をテーマに今年度の計画をされているところと伺っております。

「37」当クラブの現在の会員数です。私が入会した時の会員数は確か38名でした。世界的に会員数が減少傾向にある中、健闘しているといえますが、充実した活動という点では5~6名ほどの増強が望まれるところと考えます。また、現行の人数の中で、今年度の山口会長が掲げる、「奉仕・親睦、自分たちにできること」を皆さんとともに知恵を出していきたいと考えております。

最後に、スケッチブックに書きたい数字があります。それは、「99」全世界のロータリークラブで取り組んでいるポリオ撲滅運動の達成率です。このテーマは個人的に何度か卓話で取り上げております。ロータリーの友に掲載されている「あと少し」まできている現状とビルゲイツ&メリンダ財団の活動状況を過去には紹介しました。数字上では、99パーセント達成している状況ではありますが、100パーセントまでにはまだ時間が必要と考えられています。発生している国・地域もわずかではありますが、現地の状況(紛争他)を考慮すれば、まだまだ難題山積といったところでしょうか。日本のようにワクチンを投与する環境が整っているわけではありません、現地にワクチンを送ればいいというものでもありません、ワクチンを投与するために危険な地域に向かうにはそれなりの準備も必要となります。当クラブが所属している2620地区でも今年度撲滅のための強化を打ち出しています。折に触れ、私たち会員が関心を持つこと、学ぶこと、共感することでそれらの活動を支援することになると考えます。



スマイルボックス

岡 良森君:今日は、大村君の代打の卓話です。よろしくお願ひします。

澤田 稔君:いちおう何とか生きておりますのでクラブにいさせてください。

加藤正幸君:我町長泉町発展のために池田おさむ君よろしくお願ひします。

土屋 巧君:休みがちですみません。スマイルいたします。杉山君とここで会うのも久しぶりですね？よろしくお願ひします！

Bテーブル:先日、Bテーブル会を楽しく有意義に行うことが出来ました。感謝！！